

2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	「花だんご」を作って花を育てよう（親子教室）			
月日・時間	2022年4月16日(土) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	大気・水環境部会 伊藤富男	参加数	6組12名	講師数 6名
写真・画像				
	植物の光合成と二酸化炭素吸収の説明		花だんごを持ち帰るケースを作りました	
				
	始めに、大きな土だんごを作りました		小さな土だんごに分け、花の種を植えました	
成果解説	<p>この教室では、土を練った「土だんご」を作って、「土だんご」に花の種を植え付ける「花だんご」作りを、親子で楽しみました。作った花だんごは、自宅へ持ち帰って、プランターや花壇に植え、芽が出て花が咲くまで水やりなどを行い、植物の生命力を体験してもらうことが目的です。</p> <p>授業の前半は、植物は太陽の光を受けて光合成を行い、大気中の二酸化炭素を吸収して成長することから、地球温暖化の抑制に役立つことを説明しました。また、作った花だんごを持ち帰るためのケースを牛乳パックで作りました。</p> <p>授業の後半は、親子で花だんご作りに挑戦してもらいました。土だんごは、ケト土(繊維質を多く含み、保水性に優れた土)と赤玉土を7:3の割合で混ぜ合せ、野球ボールほどの大きな土だんごを作り、それを8~10個の小さな土だんごに作り分けしました。小さな土だんごに、肥料を埋め込み、土だんごの表面に花の種、コスモス、千日紅、百日草、マリーゴールド、ミニ向日葵などを植え付けました。更に、珪酸塩白土(活性化剤)を表面に塗り白い花だんごが完成しました。最後に、花の育て方について説明しました。子どもたちが植物を育てる楽しさを体験して欲しいと思います。</p>			